**住吉区地域自立支援協議会　平成３０年度活動報告**

**１.「障がい者の暮らし何でも相談」　毎月第４水曜日　午前１１時～午後２時**

**会場は、１階会議室。使用できないときは２階階段横のスペースで開催。相談が重なったときは、４階の相談室を借りる。**

※１１時に何人か待っている方がおられ、順番を待っておられた方がおられたが、替えられた方もいた。

　→待っている方に相談内容を書いてもらう用紙を準備したらどうか

1. **相談ケース**

**●４月２５日　（担当；ふうが、よさみ野）　　４件**

・５０代女性　精神　広報見て　障害名の確定診断をとりたい

・４０代男性　知的　就ポツから紹介　両親が高齢化し、将来が心配

・５０代女性　知的　チラシ見て　自分に合った日中活動を探している

・４０代女性　身体　広報見て　医療的ケアを利用しているが不満がある

**●５月２３日　（担当；いちご、まいど）　　１　件**

・５０代女性　精神・視覚障害　通りがかり　利用できるサービスを知りたい

●６月２７日　**（担当；いちご、まいど）　５件**

・３０代男性　精神　区役所窓口から　就労が継続しない

・６０代男性　精神　広報見て　いろんな講演会情報がほしい

・６０代女性　精神　通りがかり　退院したいが認めてくれない

・７０代女性　障害？　通りがかり　就労先について相談

・５０代女性　精神　通りがかり　自分の障害について認められない

**●７月２５日　（担当；あさか会、区社協）４件**

・６０代男性　身体　広報みて　生活費についての相談

・７０代女性　身体　広報見て　電動車いすを利用したいがどうしたら良いか

・５０代女性　身体　広報見て　就労支援A型から就労移行に移るか迷っている

・６０代女性　身体　広報見て　夫が高齢化してサービスが必要になっている

**●８月２２日　（担当；まいど、ふうが）　５件**

・３０代女性　知的　通りがかり　金銭管理のことで相談

・３０代男性　知的・精神　チラシを見て　仕事を転々としてきたが継続できない

・４０代女性　精神　広報見て　本人の調子が悪く、家族が手に負えない

・６０代女性　身体　HP見て　湯船に入りにくい、改修したいが

・４０代男性　精神　広報見て　精神状況が不安定でどうしたらよいか

**●９月２６日　（担当；総セン、いちご）**　２件

・６０代男性　身体　チラシを見て　無年金でもあり経済的にきつい

・４０代　男性　精神　区役所窓口から　相談できるところを探している

**●１０月２４日（担当；区社協、よさみ野）２**件

・４０代女性　精神　区役所窓口から　週２～３回のペースで働きたい

・６０代女性　身体　広報を見て　家が老朽化し、雨漏りしているがどうにかしたい

**●１１月２８日**（担当；ふうが、あさか会）　　　５　件

・３０代女性　精神　チラシみて　住居についての相談

・５０代男性　精神　広報見て　障害厚生年金はいつまでもらえるか

・障害児　身体　区役所窓口から　移動支援を利用したい、児童が利用できる制度

・５０代女性　身体　広報見て　仕事ができにくくなってきて生活費が苦しい

・３０代女性　精神　母親が相談　広報見て　男性が苦手で相談支援事業を変更したい

**●１２月６日**　（担当；いちご、まいど）　１件

・５０代男性　精神　通りがかり　生保のお金をもらったのに落としてしまった

**●１月２３日**　（担当；よさみ野、総セン）　７件

・５０代男性　精神　HPを見て　一人暮らしをしているが生活ができているか心配

・５０代男性　身体　広報を見て　アパートが段差などあり、公営住宅を申しこみたい

・４０代男性　精神　広報を見て　仕事が継続できない

・４０代男性　知的　区役所の窓口から　親無きあとが心配

・４０代女性　精神　区役所の窓口から　書類の書き方が分からない

・４０代男性　精神　広報見て　親の土地を相続する際の税金は

・４０代女性　難病・精神　広報見て　障害年金の受給の仕方。親無きあとが心配

**●２月２７日**　（担当；あさか会、区社協）　７件

・８０代男性　身体　区役所窓口　立ち退きしないといけないので住むところの相談

・６０代女性　身体　通りがかり　介護保険は非該当、障害サービスは利用できるか？

・５０代男性　知的　広報見て　障害年金の相談、親が高齢化で今後のことが心配

・１０代男性　知的　通りがかり　放課後デイを探している

・２０代男性　精神　HP見て　クリニックを探したい

・？代女性　身体　チラシ見て　親の高齢化で手続きの支援をお願いしたい

・４０代女性　精神　広報見て　クリニックであまり話しをきいてくれない

**●３月２７日**　（担当；まいど、ふうが）　　３件

・２０代男性　知的　区役所窓口から　ゆっくりしたペースで仕事ができるところは

・６０代女性　身体　チラシを見て　住まいについての相談

・６０代男性　知的　区役所窓口から　今後の生活で福祉サービスを利用したい

合計４６件

障害種別…精神２０、身体１５、知的９、重複１、不明１

相談経路…広報見て１９、区役所窓口９、通りがかり８、チラシ６、HP３、事業所からの紹介１

**２．事例検討会**　毎月１回　第一金曜日（別紙）

**３．相談支援部会**

　　2018年度は住吉区で3事業所（あおぞら、ほっとナビ、みつば）が新規で参入をされ、住吉区は全16事業所となり、部会には東住吉区より2事業所の参画があり、全18事業所の参加となりました。取り組みとしては制度情報提供を毎月行い、特に2018年度は相談支援には大きな報酬改定による加算が多く創設されたことから、重点的に行い、一方で各事業所の加算取得状況の把握と共有を行いました。また、昨年度からの日中活動事業所見学を継続し、区内就労移行支援及び就労継続支援A型事業所への見学訪問を行い、それらを部会に参画する相談支援事業所で情報共有しました。その他、それぞれの事業所が持つ情報を共有する時間を毎回の部会でとり、それぞれ支え合い、課題を共有していくためのネットワークの強化が図られてきました。

　　（日中活動見学訪問）

　　　5月　就労移行支援事業所フォレスター（優美・あいおい）

　　　6月　STAIR（まいど・えいわ）

　　　7月　オリーブ事業所（ふうが・フラワー介護）

　　　8月　LICワークパートナーズあびこ（アトラス・フライト）

　　　9月　ワンモアステップ（あい介護・エルケア）

　　　11月 ライフカンパニー住吉（よさみ野・えいわ）

　　　1月　南海ライフリレーションあびこ（優遊・まいど）

**４．精神保健ネットワーク部会**

第1回　H30.6.19　研修　依存症について　新阿武山クリニック西川京子氏　７５人参加

研修については、依存症についての著書も数多く、多方面でご活躍の西川さんをお招きし、障がいのある方やご高齢の方への依存症の治療や支援についての留意点も織り交ぜながら、本人支援や家族支援などのお話しをして頂いた。

第2回　H30.9.25　　事例検討　１４人参加

　精神障がい者地域生活移行推進事業の報告と、事例検討会では、地域移行ケースの報告。「一生入院していたい」という本人に対して、どういった支援が考えられたのか、今後、同様の状態像の方と出会った時に、どう支援を考えていけばいいか

第3回　H31.1.22　　事例検討、次年度取り組み検討　　　１９人参加

　交通事故による高次脳機能障がいとなった若年男性の支援についての事例検討を実施。

　次年度の取り組みについて検討。

**５．グループホーム部会**

グループホーム部会は、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営しています。

平成30年度は、以下の通り、活動しました。

第1回：4月10日

グループホームスタッフ交流会実施の検討やグループホームの設置・運営にかかる課題（スプリンクラーの設置や夜勤支援の問題等）に関わる情報交換など

第2回：6月12日

グループホームスタッフ交流会を実施（各グループホームの紹介や合同研修会開催の提起・検討）

第3回：8月21日

　合同研修：正職員スタッフとパートスタッフの質の均質化について

第4回：10月9日

　　合同研修：支援の視点（アセスメントの在り方）について

第5回：12月11日

　合同研修会の総括および夜間支援の問題等について情報交換

第6回：2月6日

　　定例会を、事業所連絡会研修会に振り替えして実施

**６．こども部会**

・『事例検討会』：H30年度/　4/17，5/15,6/19,7/17,10/16,11/20

・『教育相談について』　講師：大阪市こども相談センター（教育相談担当）

・『出張研修』

近隣の中学校に１回実施。

内容：”精神疾患などの特性、留意点など”

**７．日中活動支援部会**

2018年度日中活動支援部会として月1回年12回開催し、以下の内容を議論し、情報の共有、ネットワーク作りに努めてきた。

☆実施内容☆

①つながりの充実

事業所見学→つながりづくりとして会議開催場所を限定せず、事業所見学もかねて開催。

事業所の特徴や事業内容も知ることが出来た。

特別支援学校、視覚支援学校への訪問、現状の共有と情報提供を行う。

②サービスの充実

作業内容の共有→事業所見学で実施！

製品、作業アイデアの創作→創作までは至らなかったものの、今年度もすみよし区民祭りに参加

ケース検討→２月に「支援の難しさを感じるところ」をテーマに実施。

＊グループワークでみんなの気持ち、思いを話すことは非常に良かった。今年度も？

＊来年度自立支援協議会「事例検討会」への参加も決定☆

③情報の充実

制度学習（計画相談支援と個別支援計画の関連性、実地指導情報、虐待）

定期的に利用者の空き状況を共有

自立支援協議会発行のハンドブック等の周知、配布

④研修会の実施

　１１月自立支援協議会研修会「もっと知りたい！日中活動」の開催

⑤アンケートの実施（当事者の思いを伝える）

　6月大阪北部地震、7月豪雨災害時における日中活動事業所の対応および当事者の状況、今後の防災対策の検討。自立支援協議会に提言。

特に今年度後半から実施してきた、一つのテーマに基づいてグループワークで議論するスタイルはそれぞれの参加者の意見や思いが出しやすく、非常に好評であったが、グループ以外の話を共有する時間が少なかった。

**８．事業所連絡会研修会**　会場；住吉区役所４階会議室　別紙参照

(1)６月１９日

　テーマ「依存症への理解と回復の支援」　７５名

　～アルコール・薬物・ギャンブル依存症を中心に～

　講師；西川京子さん（新阿武山クリニック）

1. ９月１８日

テーマ；「グループホームの可能性を探る」　３０名

　　　　～複合・多問題化する生活課題にどう応えていけるか～

1. 大阪市モデル事業（総合的な相談支援体制の充実事業）の報告

佐ノ木さん（市福祉局生活福祉部地域福祉課）

1. グループホーム運営法人からの実践報告

（社福）あいえる協会／（社福）ライフサポート協会より

1. １１月２２日

テーマ；「もっと知りたい！日中活動」　４５名

1. 日中活動サービス利用のプロセス
2. 日中活動の事業紹介
3. 交流会
4. ２月６日

テーマ；「ヘルパー派遣事業所交流会」　２０名

　　　　～ヘルパー派遣事業所間で、困っていること、悩んでいること、

今こんなことに取り組んでいるなど意見交換をしませんか？～

**９．パンフレット作成**

　障がい福祉サービスハンドブック

　　～生活で困っていることはありませんか？

もっと豊かに、自分らしい生活をしましょう！～

　※平成３０年に報酬改定で新たな制度ができたのを踏まえ、平成２７年度に作成した

「障がい福祉サービスハンドブック」の改訂版として作成しました。

**１０．総会及び事務局会議**

(1)総会

　６月１９日（火）午後１時１５分～

　　議案

・２０１７年度活動報告、小口現金会計報告

　　・２０１８年度活動方針案、小口現金予算案

　　・住吉区地域自立支援協議会要綱について

　　・住吉区地域自立支援協議会委員について

　　・住吉区障がい者基幹相談支援センターについて

　　・その他

(2)事務局会議

　毎月第４水曜日午後２時から開催

　「何でも相談」、事例検討会、研修会、各部会活動等の報告、制度情報の共有など

**１１．その他**

(1)東住吉支援学校事業所説明会（３区合同説明会）の広報

(2)「あそぼうさい・まなぼうさい・おたがいさまの防災」等企画の紹介

(3)大阪市の地域移行の動き等の情報共有